

来週の「売り物」記事はこれ



2012年3月2日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

シリーズインタビュー「時代を駆ける」

歌手（元クリスタルキング）の田中雅之さん

6日（火）から2週・10回

「時代を駆ける」は6日から、歌手で元クリスタルキングの田中雅之さん（60）
＝写真＝です。

田中さんは、クリスタルキングに所属していた1980年代、「大都会」のヒットで一躍、時の人になった歌手です。日本人離れしたハイトーンボイスで世の中を魅了しました。

佐賀県伊万里市生まれ。米軍基地などで腕を磨き、博多のクラブで専属バンドをしていた時、ヤマハポピュラーソングコンテストで「大都会」がグランプリを取り、メジャーデビューを果たしました。

その後、「蜃気楼」や、アニメ「北斗の拳」の主題歌「愛をとりもどせ!!」などのヒットを飛ばすものの、日本のミュージックシーンに乗り切れず、クリキン脱退。その後、九州に戻ってホストクラブで歌っていた時、持ち味のハイトーンを事故で失い、絶望の淵に立たされたこともありました。

昨年、急性心筋梗塞で生死の境をさまよった田中さん。人生の紆余曲折を経て、ステージに復帰し、今、生きることの大切さを訴えています。



東京大空襲企画・上、下

くらしナビA面 8日（木）、9日（金）



3月10日は、一夜にして約10万人もの尊い命が失われた1945年の「東京大空襲」があった日です。戦争の傷跡が風化していく中、子どもを背に猛火をくぐった母親たちの生々しい証言を聞き、改めて戦争のむごさや平和の大切さについて考えてみました。

いきいき料理教室・お花見弁当

くらしナビB面 6日（火）

いきいき料理教室は最終回となります。今回は春のうらかな陽気の下、お花見や散策に持っていきたい「春のお弁当」を紹介します。独特の香りやほろ苦さをもつタケノコや菜の花、ウドなど春野菜を使ったおかずの作り方やポイントをぜひ参考にして下さい。



20年目のJリーグ —— 「拡大」の背景を追う



日本初となるプロ・サッカーリーグ「Jリーグ」が発足して、20年目のシーズンが10日に開幕します。1993年のスタート時に10クラブだった球団は、今季J2を合わせて40にまで増えました。Jリーグの発展、人気の定着は、サッカーの強化・普及に貢献したのみならず、他のスポーツにも大きな影響を与えています。20年間の歩みをさまざまな角度から取材し、運動面の「インサイド」で長期連載します。6日スタートの第1部（5回）は、地域密着で成功した川崎フロンターレなど、特徴的なクラブ運営の実態を紹介します。また、Jリーグの選手名鑑は9日に掲載予定です。

「バイバイ原発」 ジュリーの脱原発宣言！

ザ・特集 3月8日（木）

永遠のスター、ジュリー。歌手で俳優の沢田研二さんが、政府に脱原発を求める「さようなら原発1000万署名」の活動に取り組んでいます。東日本大震災から1年にあたる3月11日には、あの未曾有の悲劇をテーマにしたアルバム「3月8日の空」をリリース。その中の「バイバイ原発！」は、メッセージ性豊かな作品に仕上がっています。それにしても、愛を歌っていたジュ



東京電力福島第1原発

リーがなぜ……。でも、当のジュリーは「売れている頃はそういうこと（社会的なこと）は考えないようにしていました。でも、もう歳だし、ちゃんと発言しないと恥ずかしいしね」と淡々としもの。そんな心境に至ったこれまでの歩みや、被災地に寄せる思いなどをじっくり語ってくれました。

“知りたいが分かる”がモットーの木曜朝刊「ザ・特集」。どうぞご期待下さい

久保利明王将に佐藤康光九段が挑む、第61期王将戦七番勝負第5局が、8、9日、静岡県阿津町の今井荘で行われる。佐藤3連勝の後、第4局は久保が制した。

今期は、今ひとつ調子が上がらない久保を、緒戦から佐藤が一気に攻め込んだ。そのまま佐藤が決めるかと思われた第4局は、大混戦に。中盤戦から形勢が読めない中を、久保が粘り強くしのいだ。

カド番は変わらない久保だが、持ち味が戻ったようにも見える。第5局でさらに押し返すのか、はたまた佐藤が勝って10期ぶりの返り咲きを果たすか。激戦をお楽しみに。